

2007年1月JHF理事会議事録

日 時；2007年1月12日(金)11:00～17:00

場 所；JHF事務局会議室（豊島区巣鴨3-39-4 東都ビル2階）

1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議 長： 菊池守男 署名人：大沢 豊 北野正浩

2. 定足数確認

出席者：出席 【理事】荒井健雄 大沢 豊 菊池守男 北野正浩 下村孝一
城 涼一 西ヶ谷一志 松田保子
【監事】對馬和也
(出席理事8名。今理事会は定足数を満たし成立した。)

3. 会長挨拶/各理事一言

(省 略)

4. 審議事項

第4-1号議案 JHF顧問推薦の件

船田元衆議院議員のJHF顧問選任を総会に上程することの提案。
船田氏の意向を確認した上で、改めて審議することとした。

そのことについて採決し、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成：荒井、大沢、北野、下村、城、西ヶ谷、松田

第4-2号議案 「鳥人間コンテスト選手権大会」協賛のお願い

讀賣テレビ放送(株)からの協賛依頼に対し、例年通り審査員を派遣し、協賛することとする。派遣審査員については別途協議する。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成：荒井、大沢、北野、下村、城、西ヶ谷、松田

第4-3号議案 「2006年度パラモーター日本選手権」協力のご依頼

JAAの支援要請もあり、協力することとする。
無線機についても、JHF会員も参加するので、1,000円/1台で貸し出す。

採決の結果、【賛成7 反対0 棄権0】で可決された。

賛成：荒井、大沢、北野、下村、城、西ヶ谷、松田

第4-4号議案 トーイング技能認定証の発行について

アキュラシー世界選手権出場資格に、トーイング技能証が明記されている。
しかしJHFにはトーイングの技能証規程が無い。教員・スクール事業委員山谷氏が

オーストラリア連盟のトーイングフライトとトーイングオペレーションの課程を修了している。そこで山谷氏が日本代表チームメンバーに講習会を実施し、受講者に認定書を交付することとする。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成：荒井、大沢、北野、下村、城、西ヶ谷、松田

第 4-5 号議案 2010 年パラグライディングアジア選手権立候補の表明

2 月開催の CIVL 総会にて、岡代表より、来年の総会でアジア選手権開催地として立候補する予定であることを表明してもらうこととする。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成：荒井、大沢、北野、下村、城、西ヶ谷、松田

第 4-6 号議案 HG 日本選手権予算の暫定支出について

3 月開催予定の「2007 ハンググライディング日本選手権」の費用として、本年度と同額の 50 万円を支出する。

採決の結果、【賛成 7 反対 0 棄権 0】で可決された。

賛成：荒井、大沢、北野、下村、城、西ヶ谷、松田

5. 協議事項

5-1 JHF 役員の職務担当について

西ヶ谷理事辞任に伴い、P G 競技委員会の担当理事を荒井常任理事（主）と下村会長とする。また補助動力委員会については菊池理事（主）と下村会長とする。

5-2 正会員からの業務是正等に係る監査要望書

青森県連より、対馬監事に監査要望のあった 4 項目につき、回答書試案を作成し、2 月理事会にて、検討することとなった。

5-3 PWC 茨城への協力について

茨城県連の板垣理事長より、当連盟が JAA の下に JPA と協力する旨、PWC 茨城に伝えて頂いた。PWC 茨城からは、協力不要の返答ではあったが、無線機貸出の協力準備はすることとした。

5-4 石岡市長宛書簡

北野常任理事試案の原稿を同理事が再度推敲し、松田理事の文書点検をへて、JHF 名義にて、石岡市役所に持参することとした。

5-5 事務局職員の採用について

ハローワーク公募にて 23 名の応募者があり、書類選考の結果 8 名に絞った。その中から下村会長・荒井常任理事が面接し 2 名を選んだ。1 番目の 40 代の候補

者が辞退した為、2番目の候補者を採用し、試験試用することとした。

5-6 新年号スクール・クラブ通信のコンテンツ

2006年度事故概要についても取りまとめ、記事とする。また、PWC茨城への協力についても掲載する。

6. 報告事項

6-1 12月フライヤー会員登録実績

12月単月は対前年101.9%となり、累計で96.3%となった。技能証については、累計10%減となった。

6-2 予算収支：進捗管理表

下村会長より、改めて各理事に配信することとした。

6-3 2011年山口国体でデモ・スポ行事が決定

2011年山口国体でのデモ・スポ行事参加が決定した。山口県連からの協力依頼に対し、松田理事が対応することとなった。

6-4 JAA訪問結果について

菊池理事・松田理事・添石事務局長がJAAを訪問し、2010年アジア選手権開催立候補、大会予算のスタンダードプランの策定・スポンディングライセンスの適正申請等について、意見を交換した。

6-5 第238回航空と宇宙定例講演会(2/20、火)

JAA主催の定例講演(無料)について、理事各位に案内した。

6-6 平成19年度航空関係者表彰候補者の推薦について(JAA)

今年は該当者無しとしてJAAに報告することとした。

6-7 トランス JAPAN 日本横断飛行 DVD の販売協力

北海道連盟より、加入クラブからグライダーによる日本横断飛行の記録DVD販売について協力依頼があり、JHFにも販売窓口になってほしいと要請があった。JHFホームページ・トピックスに掲載し会員に告知することとした。

6-8 2006年度第3回JHF広報出版部会議(議事録)

別紙のとおり。Webサイトの管理者がいないとの指摘があった。

6-9 フライヤー会費口座振替制度の進捗状況

事務局より、制度導入に向けて、システム構築の段階である旨報告があった。

6-10 JHF DATA CENTER の進捗状況について

西ヶ谷氏より、仕様通りものは出来ているとの報告があったものの、不具合が発生しているのが現状との指摘があった。

6-11 その他

ラインの試験機とポロジメータについて

下山安全性委員長より報告した。

フライヤーの中には、かなり古いパラグライダーを使用しているケースがある。

ラインのチェックやポロジメータによる引き裂き強度のチェックが必要だが実施されていない。業者が行おうとすると新しい機体を売りつけられるのではないかと疑われる。そこで JHF としてこれらの点検機を購入して、会員サービスとしてスクールやクラブに貸し付けてはどうかとの提案。

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長

(菊池守男)

署名人

(大沢 豊)

署名人

(北野正浩)

議事録作成人：桜井加代子